

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月30日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

提出者

住 所 茨城県常総市大生郷町6138-8

氏 名 SMCプレコンクリート株式会社 茨城工場
工場長 山田 裕康

電話番号 0297-24-1095

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	SMCプレコンクリート株式会社 茨城工場
事業場の所在地	茨城県常総市大生郷町 6138-8
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	窯業、土石製品製造業—コンクリート製品製造業
②事業の規模	2,274百万円（令和4年度売上高）
③従業員数	23名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・コンクリートがら：委託業者にて破砕後、リサイクル販売・汚泥：委託業者にて中間処理・乾燥後、埋立処分・廃プラスチック：委託業者にて破砕後、埋立処分・木くず、紙くず、段ボール：委託業者にて破砕後、焼却処分・廃油：委託業者にて焼却処分・がれき類：委託業者にて焼却処分



（日本工業規格A列4番）

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) ※別紙1のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 ※別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・木製パレットは、資材搬入時に搬入業者に返却している。		
② 計画	【目標】 ※別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・製品の不具合等による廃板部材を減らす。 ・適正な在庫管理の基に必要以上に資材等の発注を行わない。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・種別ごとにコンテナの設置・表示を行い、分別強化に取り組んでいる。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別強化によるリサイクル率の向上を目指す。		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 ※該当なし

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 ※該当なし

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 ※該当なし

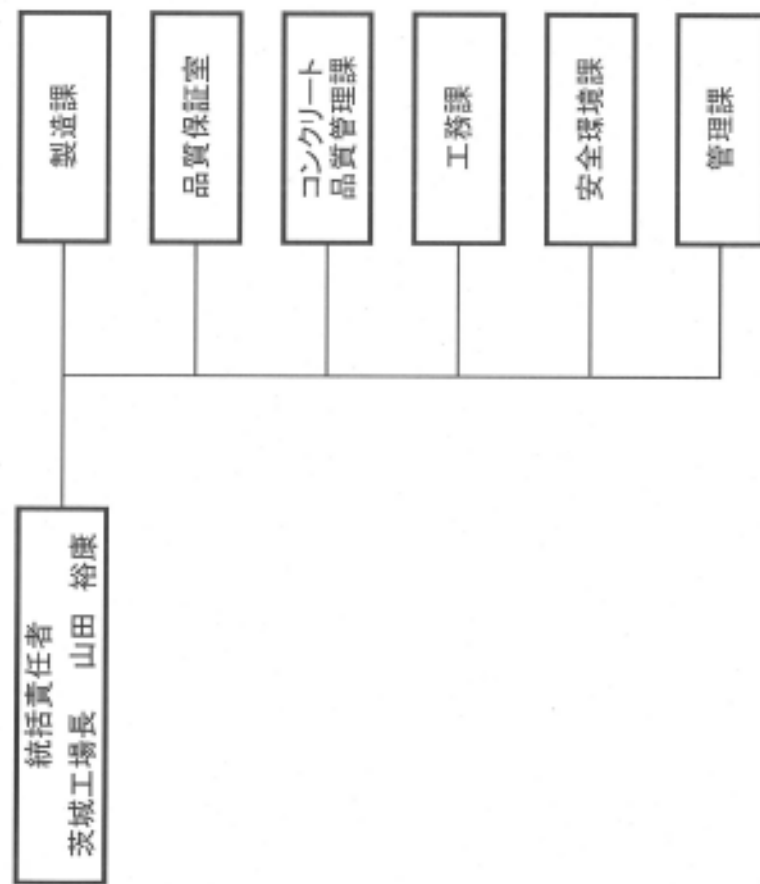
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和4年度）実績】 ※別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・委託契約時に運搬、処分業者の現地確認を実施。 ・契約内容が適切であるか、許可証の有無と有効期限の確認。 		

② 計画	【目標】 ※別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・現状と同様		
※事務処理欄			

管理体制図



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

1. 前年度(令和4年度)実績

産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥	紙くず	木くず	廃プラスチック	廃油	ガラス陶磁器	段ボール	単位:t
									合計
	1,936.34	80.60	8.76	3.32	12.22	0.00	0.00	0.00	2,041.24

2. 目標

産業廃棄物の種類	コンクリートがら	汚泥	紙くず	木くず	廃プラスチック	廃油	ガラス陶磁器	段ボール	単位:t
									合計
排出量(t)	1,900.00	80.00	8.00	3.00	10.00	0.00	0.00	0.00	2,001.00

